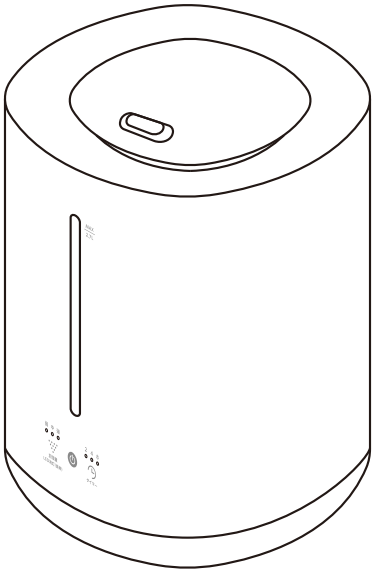
Brissa

家庭用
日本国内専用
Use only in Japan
保証書付

超音波加湿器

品番：BDKC260WH

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。
また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

もくじ

- ●安全上のご注意…… P.1〜3
- ●各部のなまえ…… P.4〜5
- ●設置のしかた …… P.5
- ●使いかた…… P.6〜10
- ●お手入れのしかた …… P.11〜14
- ●保管のしかた …… P.14
- ●故障かな?と思ったら …… P.15〜16
- ●仕様…… P.17
- ●Memo …… P.18
- ●アフターサービスについて …… P.19
- ●保証書…… P.19

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の説明

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

禁止 ⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示 ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意 △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警 告

分解禁止 絶対に分解・修理・改造をしない 発火・感電・故障の原因になります。 修理はお買い上げの販売店にご相談ください	強制 ACアダプターの電源コードやプラグが傷んだり、コンセントへの差込みがゆるい場合は、直ちに使用を中止すること 火災の原因になります。
禁止 交流100V以外では使用しない	強制 ACアダプターにほこりが付いているときは 乾いた布で拭きとること 火災の原因になります。
禁止 ACアダプターやプラグは濡れた手で触れない 感電やけがの原因になります。	電源プラグを抜く お手入れをするときは必ずACアダプターを コンセントから抜き、プラグを本体から抜くこと やけど・感電・けがの原因になります。
禁止 雷が発生しているときは、 本体および電源コードに触れない 感電の原因になります。	
禁止 ACアダプターにタイマーなどの外部機器を つないで使用しない 故障や事故の原因になります。	電源プラグを抜く 本体やACアダプターが異常なとき（煙が出ている・異常に熱い・変なにおいがするなど）は、直ちに使用を中止してACアダプターをコンセントから抜き プラグを本体から抜く
禁止 付属の専用ACアダプター以外は使用しない また、他の製品に付属のACアダプターを使用しない 付属部品以外のACアダプターを使用すると、故障や過熱・発煙のおそれがあり、火災・感電の原因になります。	電源プラグを抜く 使用後は電源を切り、 ACアダプターをコンセントから抜くこと 火災や故障の原因になります。
禁止 ACアダプターやプラグをなめさせない 感電・ケガの原因になります。 特に乳幼児には触れさせないよう注意してください。	禁止 電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工しない また電源コードを束ねたり、延長・固定・タコ足配線で使用しない 発熱などにより火災・故障の原因になります。
強制 ACアダプターやプラグは根元までしっかりと 差し込むこと 感電や火災の原因になります。	禁止 水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警 告

禁止 吹出口から噴出するミストを吸引しない 本製品は医療用吸入器ではありません。 加湿の目的以外では使用できません。 健康を害する恐れがあります。	禁止 高温・多湿・水のかかるところでは使用しない 漏電・感電・火災の原因になります。
禁止 吹出口や通気口などのすき間から ピンや針金など、異物を入れない 感電や異常動作して、けがの原因になります。	強制 水タンクに残った水は毎日必ず新しい水道水と 入れ替え、常に清潔にする 水タンク内は定期的に掃除して、必ず清潔な状態で 使用する カビや雑菌が繁殖し、悪臭を発したり、健康を害する 原因になります。 体質によりカビや雑菌に過敏な反応を招く可能性も ありますので、十分にご注意ください。
禁止 お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く 場所で使用・保管を絶対にしない	
禁止 殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない 樹脂や塗装部分が変質したり、破損したりする 原因になります。	強制 本製品が入っていた袋は、お子様がかぶらないように 手の届かないところに保管または廃棄する 窒息の原因になります。
禁止 踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない 転倒して、けがの原因になります。	禁止 本製品の電源仕様は日本国内専用に 設計/製造されており、日本国外では電源 電圧が異なりますのでご使用できません。 指定以外の電源電圧で使用すると、 火災・感電・故障の原因になります。 This product is designed for use in JAPAN only and cannot be used in any other countries.
禁止 屋外で使用しない ほこりやゴミの混入などにより故障の原因になります。	

⚠ 注 意

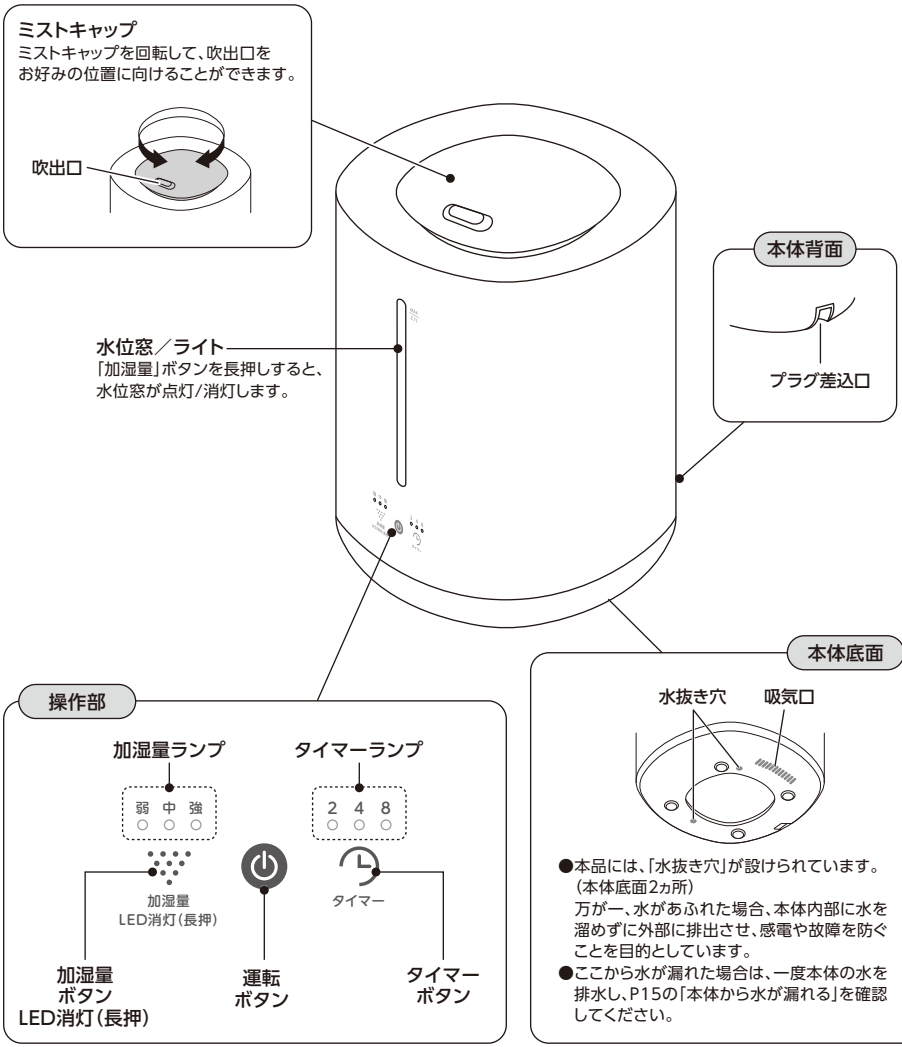
禁止 不安定な場所には置かないでください 転倒したり、水漏れの原因になります。	禁止 発熱機器の近くに置かないでください 樹脂部分に引火するなど、火災の原因になります。
禁止 本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に 直接置いて使用しないでください 本体の吸気口がふさがり、故障や水漏れの原因に なります。	禁止 本体の上に物を載せたり、 本体の下に物を置いて使わないでください 故障の原因になります。
禁止 傾いた場所や棚などの高い場所・不安定な 場所には置かないでください 転倒すると本体の破損やけがの恐れがあります。	禁止 仰向け、横倒し、逆さまにしないでください 変形・故障・感電の原因になります。
禁止 ミストが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたる ところで使用しないでください 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから十分に 離してご使用ください。	禁止 湿度の高いところでは使用しないでください 室内を濡らしたり、故障の原因となります。
禁止 枕元やベッド、寝具などの就寝中に誤って触れる 恐れがある場所で使用しないでください 本製品を不意に倒し、破損や水漏れの原因に なります。	禁止 使用中は持ち運ばないでください 水漏れや思わぬ事故の原因になります。
	禁止 倒したり、落としたり、強い衝撃を与えないでください 破損して火災や感電の原因になります。

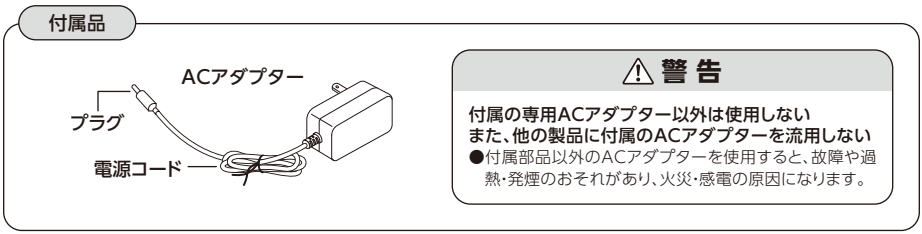
安全上のご注意

⚠注 意

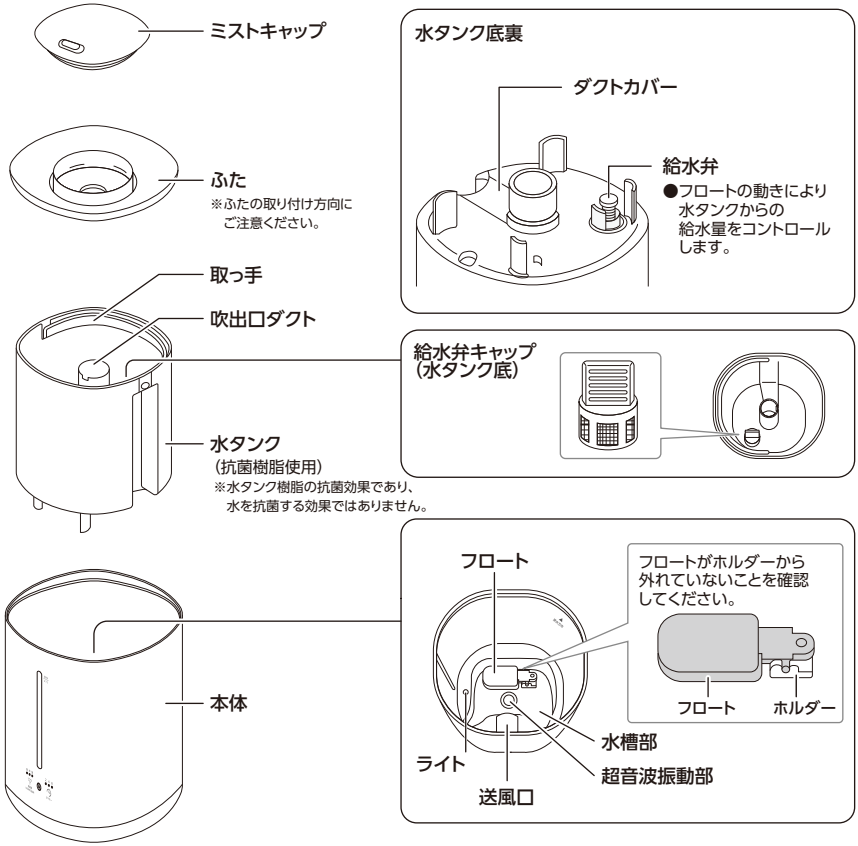
禁止	本製品は家庭用のため、 業務用として使わないでください 故障の原因になります
禁止	犬や猫などペットのためには使わないでください ペットが本体や電源コードを傷つけ、 感電・火災・故障の原因になります。
禁止	衣類・タオル・ふとん・カバーなどで 本体を覆わないでください 故障の原因になります。
禁止	吹出口に指を入れないでください けがの恐れがあります。
禁止	吹出口をふさがないでください 紙や布などでふさぐと変形や故障の原因になります。
禁止	ふたを外したまま使用しないでください 水が飛び散って床を濡らしたり、送風口から水が入り故障の原因になります。
電源プラグを抜く	ACアダプターをコンセントから抜くときは、 電源コードを無理に引っ張らないでください 電源コードの破損や感電・発火の原因になります。
電源プラグを抜く	本製品を長期間使用しない場合は、 ACアダプターをコンセントから 抜いておいてください
禁止	超音波振動部に直接触れたり傷つけないでください 事故や故障の原因になります。
禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・ アルコール・磨き粉などを使わないでください 変色・変形・感電・故障の原因になります。
禁止	水道水以外は使用しないでください 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。40℃以上の水やミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。
禁止	水タンクに水道水以外の物を入れないでください ガソリン・灯油・40℃以上のお湯・化学薬品・汚れた水などは入れないでください 破損や事故・故障・けが・汚れの原因になります。
禁止	アロマオイルなど芳香剤を直接本体へ 絶対に入れないでください 破損、故障の原因になります。 ※水タンクに入れてのご使用は可能です。
禁止	本体水槽部に直接水を入れないでください 給水の際は必ず水タンクに水を入れてください 送風口から水が入り、火災や感電、故障の原因になります。
禁止	本体水槽部に溜まった水は 排水方向のしるしに従って排水してください 送風口から水が入り、火災や感電、故障の原因になります。
強制	水タンクの排水を行う際は、 必ず本体から水タンクを取り外してください 感電やケガの原因になります。
強制	本体を移動するときは、 水を捨ててから移動してください けが・床を濡らす原因になります。
強制	本製品を使用しないときは水を捨ててください 水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換えてください お手入れをせずにお使いになると、水アカやミネラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して、異臭を発したり、健康を害する原因になります。
強制	本体のお手入れは定期的に行ってください ホコリなどがたまると、異常発熱や故障の 原因になります。
強制	本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かないでください 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は加湿器の近くに置かないでください 水道水に含まれるミネラル分（カルシウム、マグネシウムなど）がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になるおそれがありますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。
強制	凍結に注意してください 凍結の恐れがあるときは、本体の水を捨ててください 故障の原因になります
強制	本製品はテレビやラジオなどの電気製品や 精密機器などからはなして設置してください 雑音の原因になる場合があります。

各部のなまえ


ミストキャップ
ミストキャップを回転して、吹出口を
お好みの位置に向けることができます。
吹出口
水位窓／ライト
「加湿量」ボタンを長押しすると、
水位窓が点灯/消灯します。
本体背面
プラグ差込口
操作部
加湿量ランプ
タイマーランプ
弱 中 強
2 4 8
加湿量
LED消灯(長押)
タイマー
加湿量
ボタン
LED消灯(長押)
運転
ボタン
タイマー
ボタン
本体底面
水抜き穴
吸気口
●本品には、「水抜き穴」が設けられています。
(本体底面2ヵ所)
万が一、水があふれた場合、本体内部に水を
溜めずに外部に排出させ、感電や故障を防ぐ
ことを目的としています。
●ここから水が漏れた場合は、一度本体の水を
排水し、P15の「本体から水が漏れる」を確認
してください。

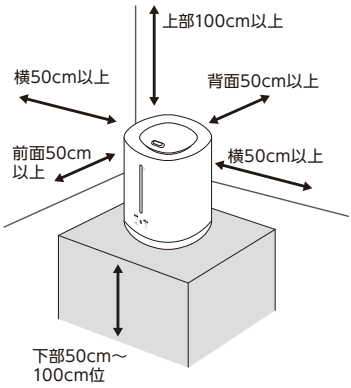

付属品
ACアダプター
プラグ
電源コード
⚠警 告
付属の専用ACアダプター以外は使用しない
また、他の製品に付属のACアダプターを流用しない
●付属部品以外のACアダプターを使用すると、故障や過
熱・発煙のおそれがあり、火災・感電の原因になります。

各部のなまえ



設置のしかた

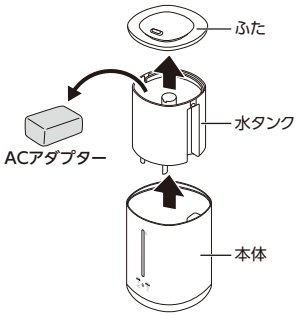
●ミストが壁や家具・カーテン・寝具・電気製品に直接あたらないところに設置してください。
●床から50～100cm位離してください。
●ミスト吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
●じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。
通気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
●本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などが、白い粉状になって室内に拡散されますが有害なものではありません。
近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
付着した場合は、柔らかい布などで拭き取ってください。
●本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対置かないでください。
●直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、加湿器本体が温まる環境では使用しないでください。
水タンク内の気圧が上がり、水があふれる原因になります。



お使いになるまえに、梱包材を外してください。

1 ふた、水タンクを本体から外す

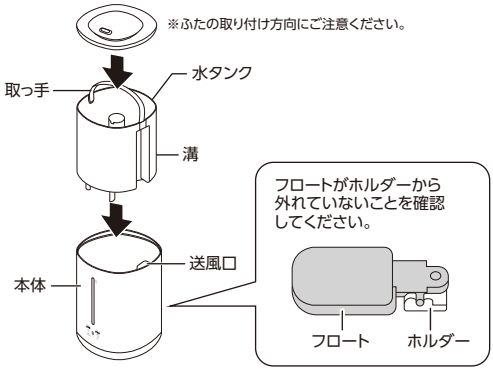
●水タンクの中から梱包材に包まれたACアダプターを取り出してください。



2 本体底にあるフロートから梱包材を取り外す

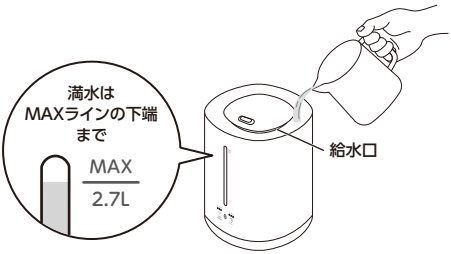
3 水タンク、ふたを本体に取り付ける

●水タンクを本体に取り付けるときは、水タンク側の溝を本体の送風口に合わせて取り付けてください。



給水方法

給水口から給水する



⚠注 意

給水する際は、給水口に近づけて注いでください

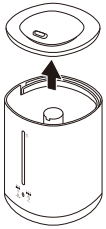
●勢いよく注ぐと水が周囲に飛び散るおそれがあります。

水位の確認は定期的にふたをあけるか、ライトをつけて水位を確認しながら注いでください

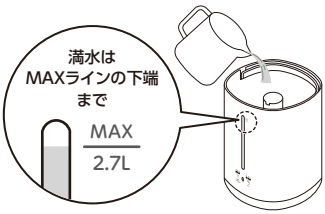
●ふたをした状態だと暗いため、水位の確認ができず、水があふれる原因となります。

ふたを外して給水する

1 ふたを本体から外す



2 水タンクに水を入れる

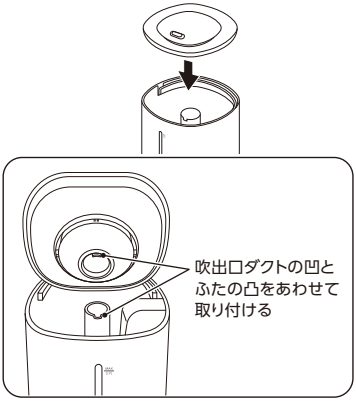


⚠注 意

吹出口ダクトに水を注がないでください

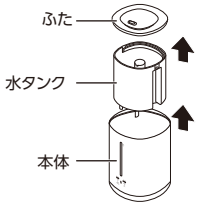
●水槽部に直接水が入り、水漏れの原因になります。

3 ふたを本体に取り付ける

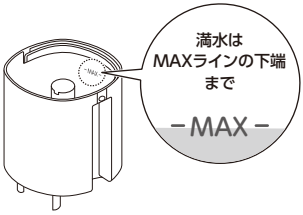


水タンクを外して給水する

1 ふた、水タンクを本体から外す

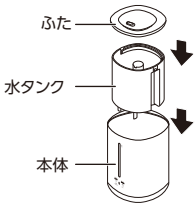


2 水タンクに水を入れる



3 水タンク、ふたを本体に取り付ける

※ふたの取り付け方向にご注意ください。



水タンクを本体から取り外して給水するときは、移動中に給水弁から水が漏れないように底面をタオルなどでよく拭いてから移動してください。



⚠注 意

水タンクを外して給水する際は、本体の水槽部にたまった水を捨ててから水タンクを取り付けてください

●水漏れの原因になります。

⚠注 意

水タンクには必ず、水道水を入れてください
次のような水は、使用しないでください

●40°C以上の水や化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水（事故や変形、故障の原因）

●浄水器の水やアルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水（カビや雑菌が繁殖する原因）

⚠注 意

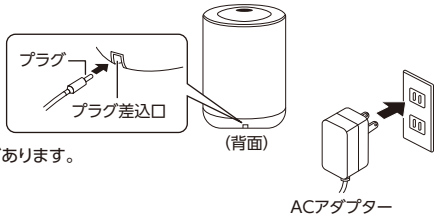
水道水を直接本体の水槽部に入れたり、吹出口からは給水しないでください

●水があふれて、故障の原因になります。

運転を開始する

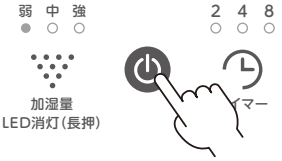
1 ACアダプターのプラグを本体背面のプラグ差込口に差し込み、ACアダプターをコンセントに差し込む

●「ピー」音がなり、運転待機状態になります。
●必ず水道水が入った水タンクを本体にセットした状態で運転を開始してください。
●水タンクの取り付け直後に運転を開始すると、エラー(警告音が鳴り、ライトが赤点滅)になることがあります。水タンクの取り付け後、約30秒経過してから運転を開始してください。



2 「運転」ボタンを押す

●「ピッ」音とともに加湿量「弱」で運転を開始します。
●吹出口からミストが出てくるまで約30秒かかる場合があります。



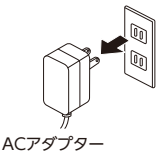
運転を停止する

1 「運転」ボタンを押す

●ライトが消灯し、ミストが止まります。
●約30秒間送風運転した後、運転が停止します。



2 ACアダプターをコンセントから抜く



加湿量を設定する

「加湿量」ボタンを押して加湿量を設定する。

●ボタンを押すたびに下記の順で加湿量と加湿量ランプが切り替わります。
●加湿量は3種類(弱・中・強)です。
●運転開始後数分間は、ミストキャップと水タンクのすき間からミストが漏れる場合がありますが、故障ではありません。時間の経過とともに止まります。





切タイマーを設定する

運転中に「タイマー」ボタンを押してタイマーを設定する。

●ボタンを押すたびに下記の順で設定時間とタイマーランプが切り替わります。
運転終了するまでの時間を示すランプが点灯します。
●切タイマー設定時間は「2・4・8」時間です。
●切タイマーを使用しない場合は、「OFF」に設定してください。





ライトを点灯/消灯する

「加湿量」ボタンを長押しする。

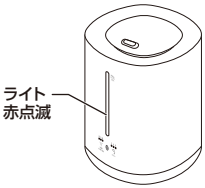
●「加湿量」ボタンを長押しすると、ライトが消灯します。
●再度長押しするとライトは点灯します。
●水位窓のライトが消灯／点灯します。



給水のお知らせ

**水タンクの水がなくなると、警告音が5回鳴り、
水位窓のライトが5回赤点滅し、運転を停止します。**

●停止直後に水タンクを外す際は、水滴が落ちる場合がありますので、タオルなどで水滴が落ちないように押さえてください。



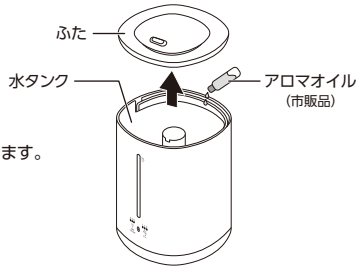
⚠ 警 告

水タンク、本体水槽部に水が残っている間は水を継ぎ足さない

●カビや雑菌が繁殖し、悪臭を発したり、健康を害する原因になります。
●運転が停止してから水槽部の水を捨て、水タンクに新しい水道水を注いでください。

アロマオイルを使う

アロマオイルは水タンクに直接入れることができます。

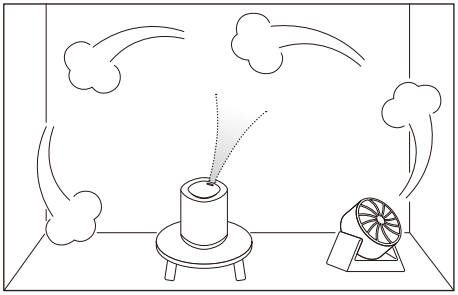


●ふたを取りはずして、水タンクに直接入れてください。
●お好みにより、アロマオイルの量は加減してください。
(水200mL当たりオイル3～4滴が分量目安)
●必ず、水タンクに水を入れた状態で、アロマオイルを滴下してください。
水を入れずにアロマオイルを入れると、水タンクなどが溶ける場合があります。

加湿器の上手な使いかた

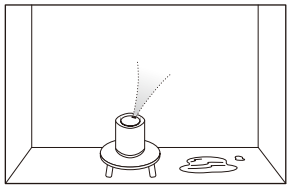
お部屋の空気を循環させてお使いください。

●サーキュレーターやエアコン、扇風機などと併せて使用することをおすすめします。
よりお部屋に加湿状態が広がります。



⚠ 注意

空気の流れがないとミストが落ち、机や床などが濡れる原因になります
●就寝時やお部屋に人が不在の場合は、お部屋の状況により空気の流れが悪くなります。



お願い

●パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品の近くで使用しないでください。
映像の乱れや雑音が入ったりする場合があります。
●製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
●天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
●本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外でのご使用はお止めください。

お知らせ

お部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

お手入れのしかた

●お手入れは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。
●本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。故障の原因になります。
●ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。傷・変質・変色の原因になります。
●本体内部の水を排水する際は、送風口から水が入らないように必ず排水方向から排水してください。

加湿器は水を入れて使用するため、水あかやぬめりなどが発生します。
お手入れせずに使用を続けているとカビや雑菌の繁殖、故障の原因になります。
必ずお手入れを行なってください。

本体(毎回)

**外側に水がかかったり、送風口から水が入らないよう、
水に浸して固く絞った柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。**



水タンク(毎回)

**水タンク内に水を入れて、2〜3回振り洗いし、
柔らかい布で拭き取ってください。**



クエン酸洗浄のしかた

●1ヶ月に1度、または汚れが気になる時はクエン酸洗浄を行なってください。



①水1Lに対してクエン酸(約30g)をよく溶かし、水タンクに入れる

**②本体に水タンクを取り付けて、運転せずに1時間程度放置したあと、
水タンクと本体水槽部のクエン酸水を捨てる**
※本体内部の水を排水する際は、送風口から水が入らないように必ず排水方向から排水してください。

③水タンクと本体水槽部は、水道水を2〜3回入れかえて、しっかりとすすぐ
※クエン酸の成分が残るとにおいや故障の原因になります。

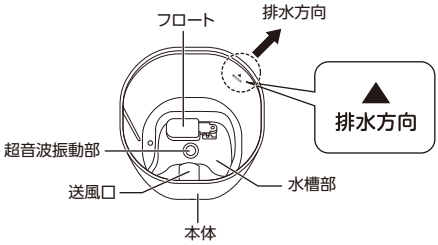
⚠警告

台所用中性洗剤やクエン酸を溶かしたぬるま湯以外は使用しない
●塩素系や酸性、酸素系の洗剤は有毒ガスなどを発生するおそれがあり危険です。

⚠警告

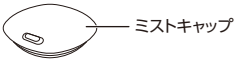
超音波振動部に直接触れたり、傷付けない
●やけどやけがの原因になります。
●事故や故障の原因になります。

磨き粉や、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤などは使用しないでください
●変色や変形の原因になります。



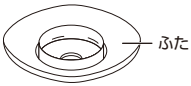
ミストキャップ、ふた(週に1回以上)

●乾いた柔らかい布で拭いてください。
●汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を
しみこませた布を固く絞って拭いてください



1ヵ月に一度、取り外して水ですすぎ洗いをする

●水洗い後は、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
●水道水の水質や、使用頻度によっては水あかやカビが溜まりやすくなります。
汚れがひどいときはクエン酸を溶かしたぬるま湯ですすぎ洗いをしてください。

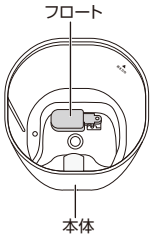


フロート(週に1回以上)

●付着したごみや汚れは、柔らかい布などで拭き取ってください。
●フロートはホルダーからはずさないでください。
無理にホルダーから外すと、ホルダーが破損するおそれがあります。

⚠注 意

ホルダーからフロートが外れていないことを確認してください
●フロートが外れかけた状態で使用していると、
水位が上がり水があふれる場合があります。



水槽部(週に1回以上)

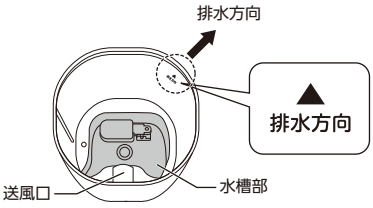
●水槽部の水を排水方向から捨ててください。

汚れが気になるときはクエン酸を溶かしたぬるま湯に、柔らかい布を浸し、汚れを拭き取ってください。

●最後に乾いた布で水分をよく拭き取ってください。

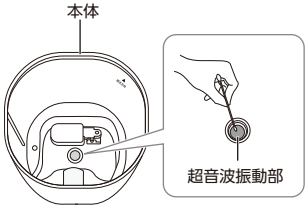
⚠注 意

送風口に水が入らないように、排水方向から排水してください



超音波振動部(週に1回以上)

●超音波振動部は綿棒などを使用して掃除してください。
　汚れを付着したままにしておくと、誤動作や故障の原因になります。
●超音波振動部の表面を傷付けたり、金属ブラシやたわし、
　磨き粉などで絶対にこすらないでください。
　故障の原因になります。



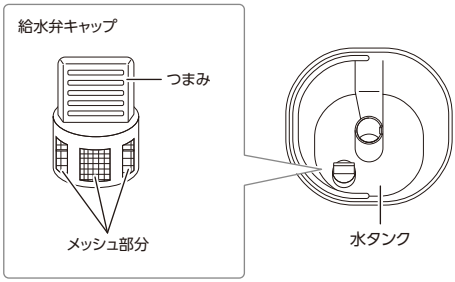
汚れが気になるときはクエン酸を溶かしたぬるま湯に、綿棒を約30秒浸し、綿棒の先端で超音波振動部の表面の汚れをやさしく拭き取る
(綿棒を超音波振動部に強く押しあてないでください)

●最後に乾いた綿棒で水分をよく拭き取ってください。

給水弁キャップ(週に1回以上)

水ですすぎ洗いをする

●水洗い後は、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
●メッシュ部分は歯ブラシなどでこすらないでください。
　やぶれる可能性があります。
●お手入れ後は必ず水タンクに取り付けてください。

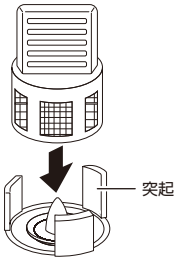


はずしかた

●つまみを持ち上げて、水タンクから取りはずしてください。

取り付けかた

●つまみを上にして水タンク底の3つの突起の中央に
　はめ込んでください。
※しっかり奥まで差し込んでください。



お手入れのしかた

ダクトカバー(月に1回程度)

1ヵ月に一度、取り外して水ですすぎ洗いをする

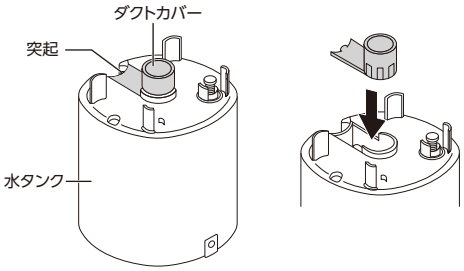
●水洗い後は、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
●水道水の水質や、使用頻度によっては水あかやカビが溜まりやすくなります。
汚れがひどいときはクエン酸を溶かしたぬるま湯ですすぎ洗いをしてください。

取り外しかた

突起に指をかけて持ち上げて水タンクから外してください。

取り付けかた

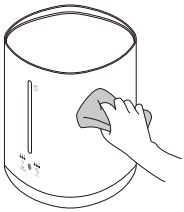
水タンクの形状に合わせて「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



本体外側

柔らかい布で汚れを拭き取る

●汚れがひどいときは、水で薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。



長時間使用しないときは

●本体や水タンク内部の水気・水滴を乾いた柔らかい布で拭き取った後、十分に乾燥させてください。
水分が残ったままですと水あかやカビ・異臭の原因となりますので注意してください。

保管のしかた

●お手入れ後、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。
●ホコリやチリがかからないようにしてください。
●収納するときは必ずコンセントからACアダプターを抜いてください。
●傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因になります。

※廃棄するときは、お住まいの自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症　状	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない	ACアダプターが正しくコンセントに差し込まれていますか?	ACアダプターを正しくコンセントに差し込んでください。
	プラグがプラグ差込口にしっかりと差し込まれていますか?	プラグを正しくプラグ差込口に差し込んでください。
	水タンクの水量が少なくなっていませんか?	水タンクに水を給水してください。 水が入っていない場合は、「運転」ボタンを押しても水位窓のランプが赤点滅し、運転しません。
ミストが出たり出なかったりする	水タンクの水量が少なくなっていませんか?	水タンクに水を給水してください。
	ミストキャップと水タンクは正しく取り付けられていますか?	ミストキャップ・水タンクをしっかり取り付けてください。 ミストキャップや水タンクが正しく取り付けられていないと、発生したミストが吹出口まで誘導されません。
	吹出口に表面張力の水のたまりができていませんか?	水を拭き取ってください。
	超音波振動部が汚れていませんか?	超音波振動部をお手入れしてください。 P14「お手入れのしかた:超音波振動部」参照
加湿器の前に水がたまる	高湿度の状態(強)で加湿をつづけていませんか?	気温や湿度によって水滴が落下することがあります。
本体から水が漏れる	吹出口ダクトに給水していませんか?	給水は水タンクにしてください。
	水槽部に水がたまった状態で水タンクを外して給水していませんか?	水タンクを外して給水する場合は、水槽部の水をすべて排水してください。 必要以上に給水されることがあります。
	フロートが外れかけていませんか?	フロートをしっかりと取り付けてください。フロートが外れかけた状態で使用していると、水位が上がり水があふれる場合があります。フロートはホルダーに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
	ミストキャップと水タンクは正しく取り付けられていますか? ミストキャップがずれたりしていませんか?	ミストキャップ、水タンクをしっかり取り付けてください。 ミストキャップや水タンクが正しく取り付けられていないと、発生したミストが吹出口まで誘導されず結露します。
	低温、または多湿の状態で使用していませんか?	低温だったり湿度の高い状態ではミストが結露する場合があります。
	水槽部に直接水を給水していませんか? 本体を傾けていませんか?	水槽部に水が入ったまま本体を傾けると、水抜き穴から水が漏れる場合があります。
	水タンク底面の給水弁にごみがはさまっていませんか?	水タンクの水を捨てて、ごみを取り除いて再度給水してみてください。
	お手入れ時、送風口に水を入れていませんか?	本体底面の水抜き穴から水が漏れます。

故障かな?と思ったら

症　状	お調べいただくこと	対処方法
ライトが赤点滅する	水タンクの水量が少なくなっていませんか?	水タンクに水を給水してください。
	吹出口ダクトから直接給水していませんか? 水槽部の水量が多すぎる場合も、赤点滅します。	水タンクを外し、一度水槽部の水を排水方向から排水してください。 その後、再度水タンクを取り付けてください。
	水タンクの取り付け直後に運転を開始していませんか?	約30秒経ってから運転を開始してください。 吹出口からミストが出てくるまで約30秒かかる場合があります。
ライトが点灯しない	ライトを消灯していませんか?	「加湿量」ボタンを長押ししてライトを点灯してください。
	ライト(LED)は、本体のほかの部分の損傷などにより点灯しなくなる場合があります。 ライト(LED)の交換はできません。	
ミストが正しく出ない	ミストキャップがふたにしっかり取り付けられていますか? ふたの向きが正しく取り付けられていますか?	ミストキャップとふたを奥までしっかりはめ込み、ふたの凸と吹出口ダクトの凹をあわせて取り付けてください。
スイッチが反応しない	指が乾燥した状態で操作をしていませんか?	指の水分量が少ない状態だと反応がしにくくなります。 ハンドクリームなどで保湿してから操作してください。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、
電源を切りACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。

仕　様

品　　名	超音波加湿器
電　　源	AC100V　50/60Hz
定格消費電力	23W
本体サイズ	約192(W)×192(D)×266(H)mm
本体質量	約1.5kg
コード長	約1.5m
水タンク容量	約2.7L
加　湿　量	100mL/h(弱)、160mL/h(中)、260mL/h(強) ※環境により変化します。
加湿時間	約10～27時間 ※環境により変化します。
適用床面積(目安)	木造(約4畳) / 鉄骨(約7畳)

※仕様および外観については、改良の為、予告なく変更することがあります。
※本製品は日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
　アフターサービスもできません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in other countries where the power supply voltage and frequency differ. After-sales service is not available outside Japan.

Memo

アフターサービスについて

①本取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
取扱説明書をお読みになった後は販売店・お買い上げ日の記載がある保証書貼付用レシートと共に大切に保管してください。
通信販売などでお買い上げの場合は、アプリのお買い物履歴や販売店の購入明細、日付の入った代金引換の領収書などが販売店印の代わりとなりますので、大切に保管してください。
②保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで本書を添えて商品をご持参ください。
③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書(持込修理)

見本

商品名：超音波加湿器		品番：BDKC260WH
お客様	お名前 ご住所 〒 電話番号	お買い上げ日　年　月　日 取扱販売店 住所 電話番号
保証期間／お買い上げ日より　本体1年間　消耗品及び付属品は除く		

持込修理　本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3.ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は当社ご相談窓口へご相談ください。
5.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
（イ）　使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
（ロ）　お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
（ハ）　火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
（ニ）　接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
（ホ）　一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
（ヘ）　樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
（ト）　保証書のご提出がない場合。
（チ）　保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
6.保証書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
7.保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

愛情点検　長年ご使用の製品の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか?
- ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深いキズや変形がある。
- ●コゲくさい臭いがする。
- ●その他の異常、故障がある。

▶ **ご使用中止**　このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

製造元　**株式会社シィー・ネット**
大阪市中央区船越町1-6-2 アズタビル4階

お客様相談窓口
ナビダイヤル(全国共通番号) **0570−040−888**

マニュアルNo. BDKC260WH-G09